

証券コード：2760



宝印刷・松井証券共催

個人投資家のための会社説明会

2019年3月17日（日）

東京エレクトロン デバイス株式会社
代表取締役社長 徳重 敦之

本日の目次

- 会社概要
- 当社の特長と強み
- 成長戦略 VISION2020
- 今期業績見通し 配当政策 株価



会社概要

事業内容



最先端の半導体やITシステムなどを、技術サポートや品質保証とともに提供する専門商社
メーカー機能の強化に注力

仕入先



海外メーカーの
半導体・電子部品



海外ITシステム・機器

東京エレクトロデバイス（TED）



基板（ボード）
設計・量産受託サービス



保守サービス

販売先



電子機器・産業機器などの
製造業（メーカー）が中心

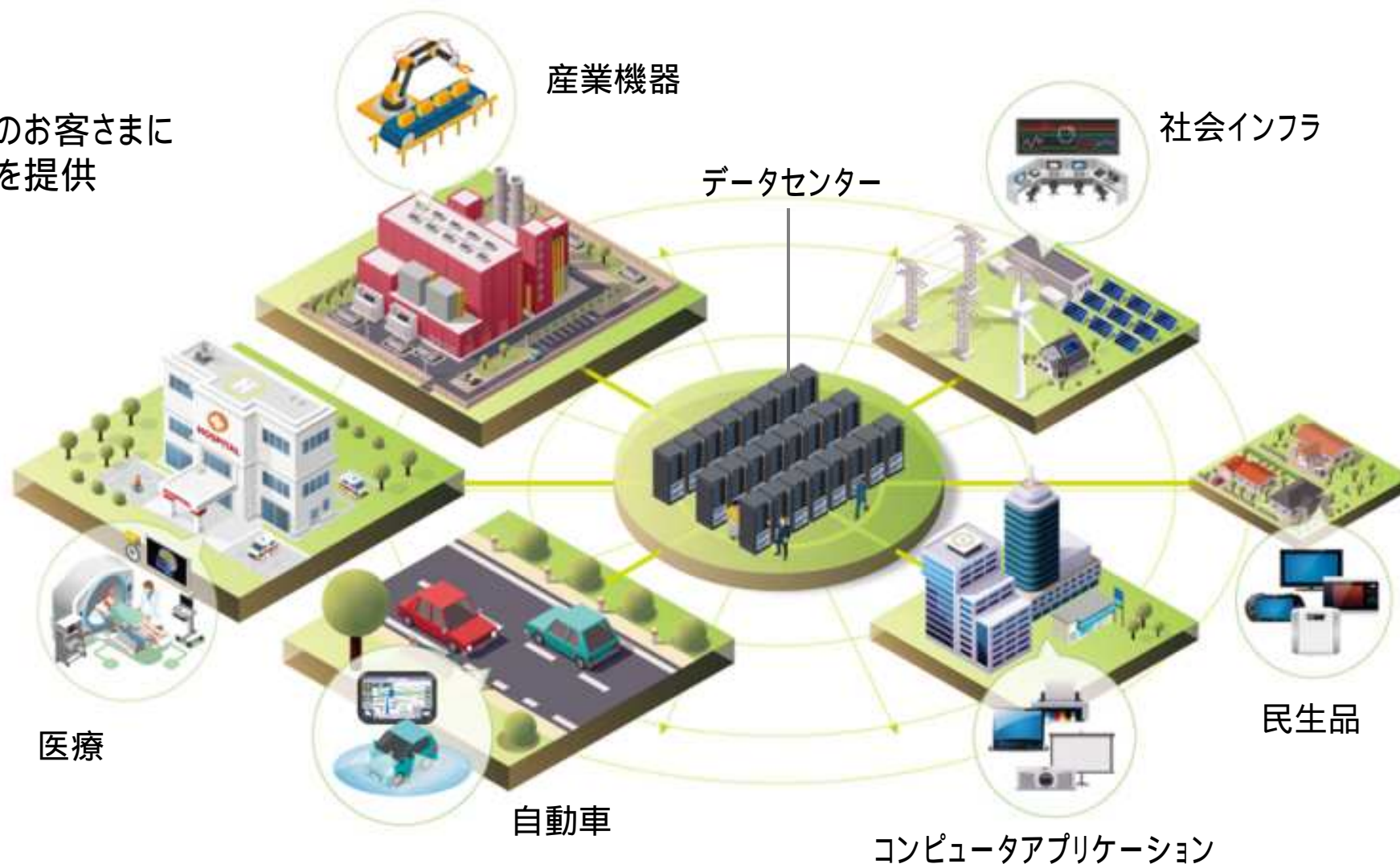


システム会社
官公庁
データセンター
など

当社の製品が使用される分野



幅広い分野のお客さまに
ソリューションを提供



会社概要



設立年月日

1986年3月3日

本社所在地

神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4 横浜イーストスクエア

資本金

24億9千5百万円

従業員数

連結 1,202名（2018年9月30日現在）

主な事業内容

1．半導体及び電子デバイス（EC）事業

半導体、ボード、ソフトウェア、電子部品の販売、設計・開発

2．コンピュータシステム関連（CN）事業

ネットワーク、ストレージ、ソフトウェアの販売、保守サービス

拠点・グループ

国内拠点 16拠点、子会社 8社、関連会社 4社



当社のあゆみ



- | | |
|-------|---|
| 1965年 | 東京エレクトロンで電子部品ビジネスを開始 |
| 1998年 | 東京エレクトロンから電子部品事業
(現：半導体及び電子デバイス事業) を全て譲受け |
| 2003年 | 東京証券取引所 市場第2部上場 |
| 2006年 | 東京エレクトロン からコンピュータネットワーク事業
(現：コンピュータシステム関連事業) を承継 |
| 2010年 | 東京証券取引所 市場第1部上場 |
| 2017年 | 株式会社アバーン長崎を連結子会社化 |
| 2018年 | 株式会社ファーストを連結子会社化 |



半導体/フラットパネルディスプレイ
製造装置メーカー

東京エレクトロン

半導体製造装置事業



フラットパネルディスプレイ
製造装置事業



専門商社

東京エレクトロンデバイス

半導体及び電子デバイス
(EC) 事業

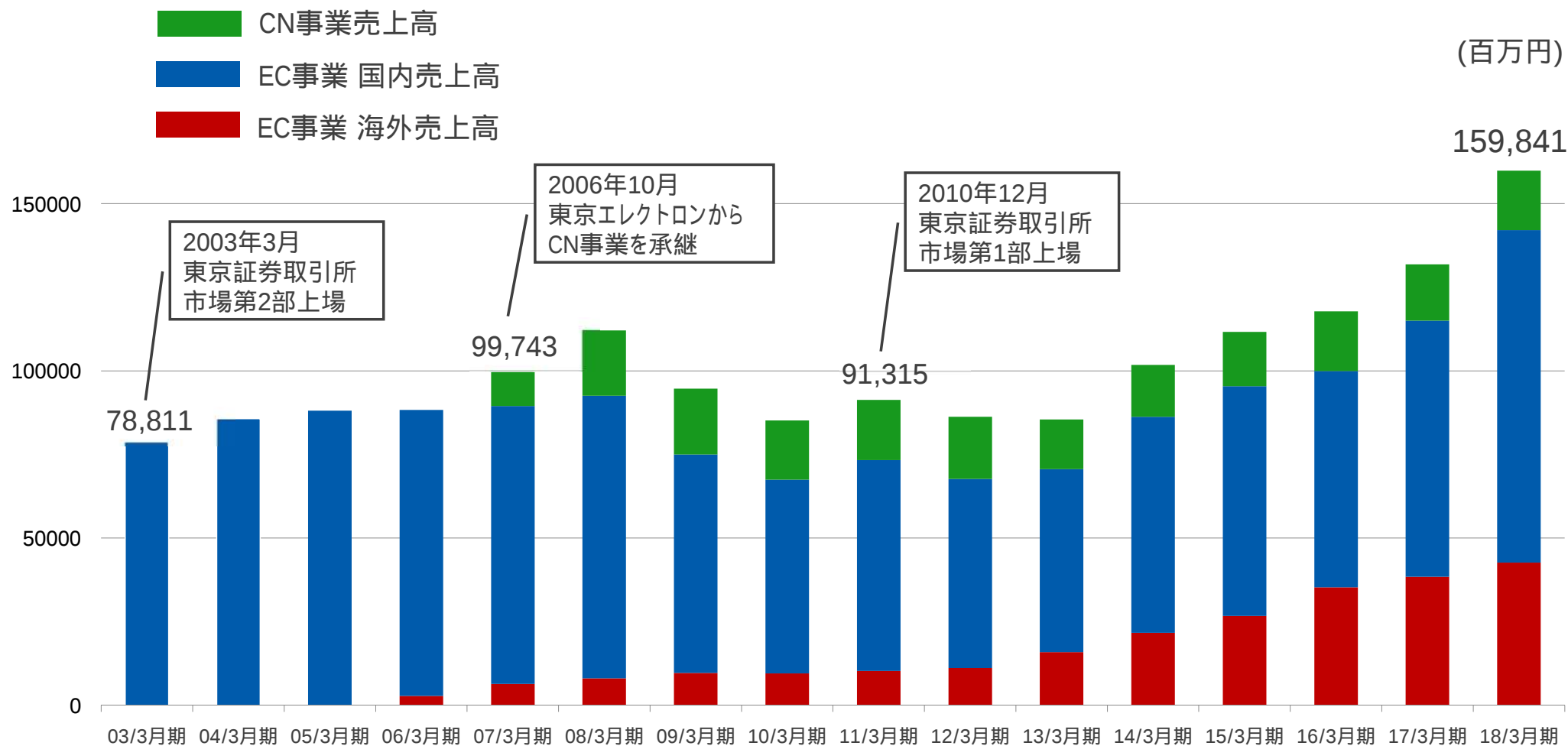


コンピュータシステム関連
(CN) 事業



- EC事業とCN事業が分離・独立
- 東京エレクトロンの出資比率は33.82%
- 東京エレクトロンの持分法適用関連会社

連結業績推移





当社の特長と強み

特長 1

マーケティング力

海外の有力メーカーや最先端技術製品を
産業機器 車載機器 データセンターなど 成長市場のお客様に提案



最先端技術で、お客様の技術課題を解決

特長 2

技術力

専任のエンジニアによる 高度な技術サポートや保守サポートを提供



お客様に半導体・IT機器を安心してご使用いただける技術サポート

特長 3

開発力（メーカー機能）

商社としてのマーケティング力・技術力をベースにした自社ブランド製品開発
基板の設計から製造までをワンストップで提供する設計・量産受託サービス

高速プロジェクタ

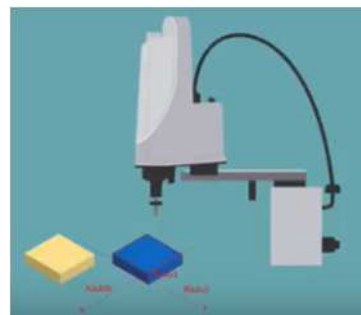
DYNAFLASH



inrevium

画像処理製品

ライブラリ、システム



株式会社ファースト

設計・量産受託サービス

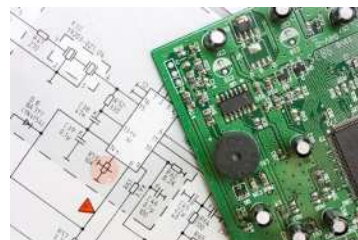
仕様検討

設計試作

設計評価

量産試作

量産



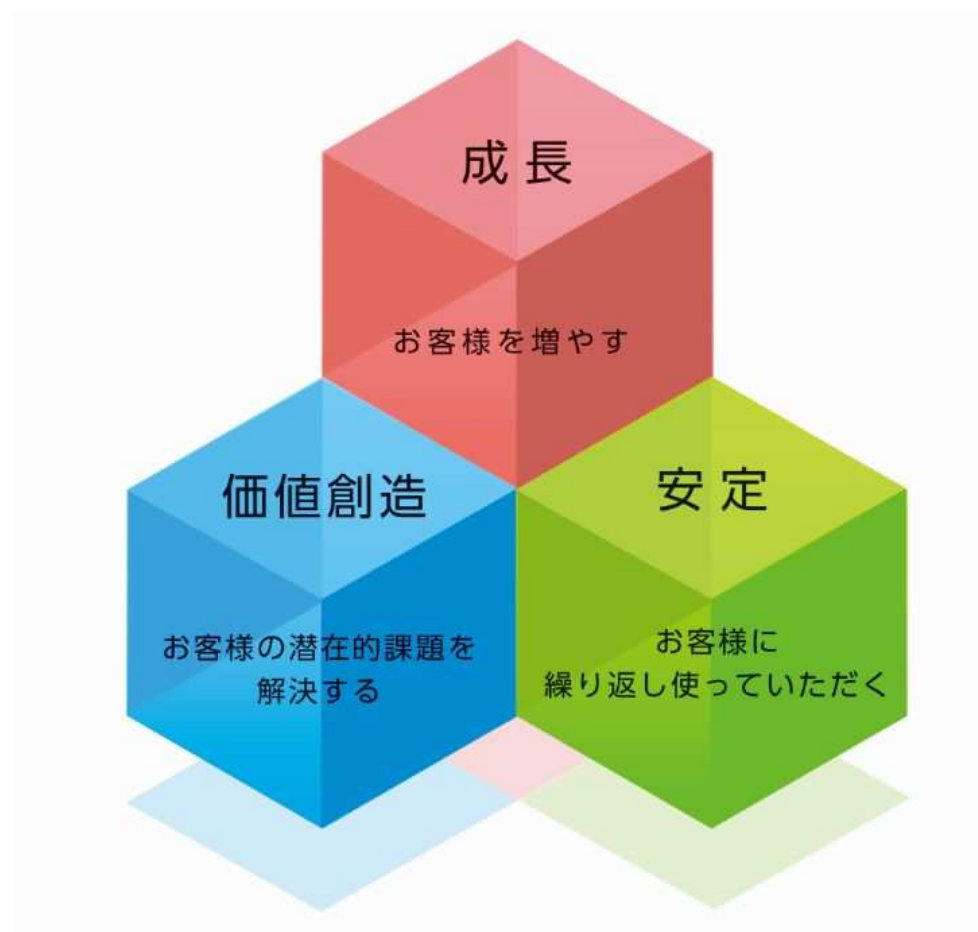
株式会社アバール長崎

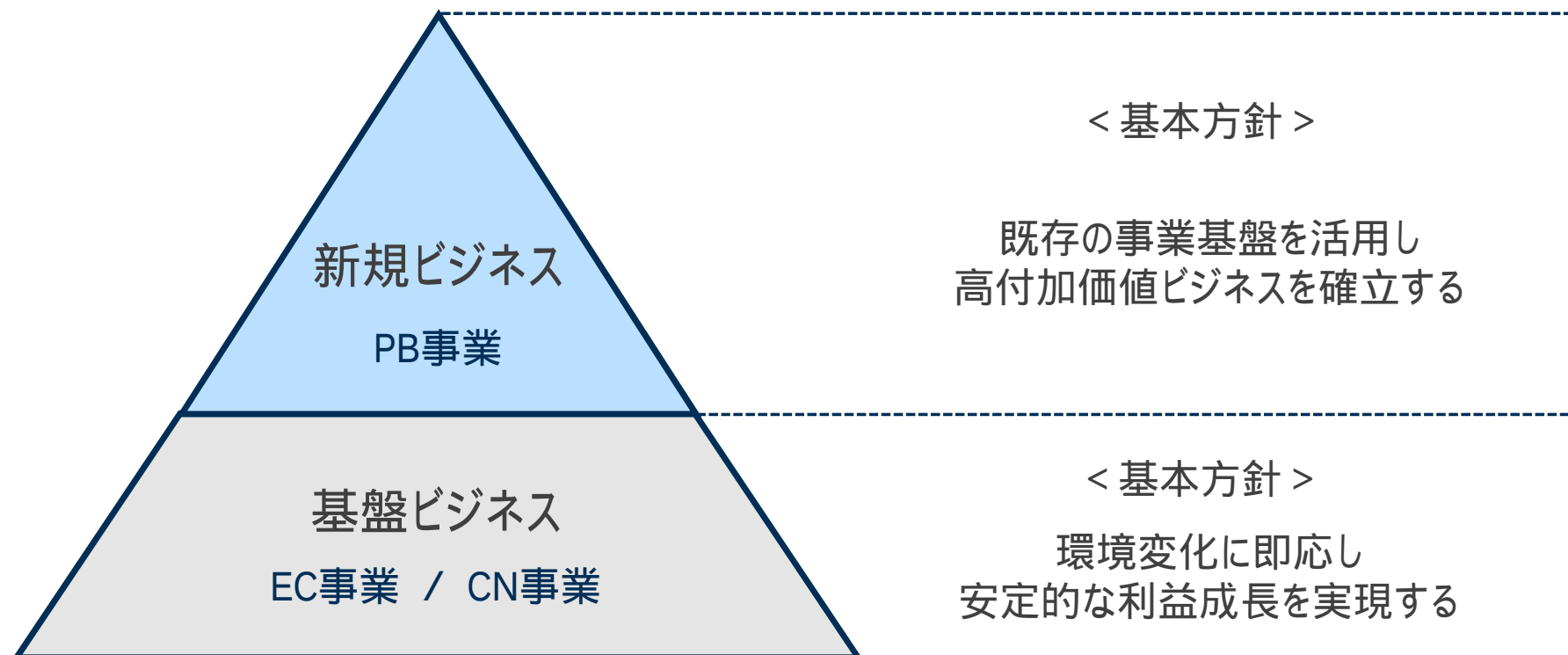
お客様のニーズを踏まえた製品開発で付加価値を提供



成長戦略 VISION2020

事業方針



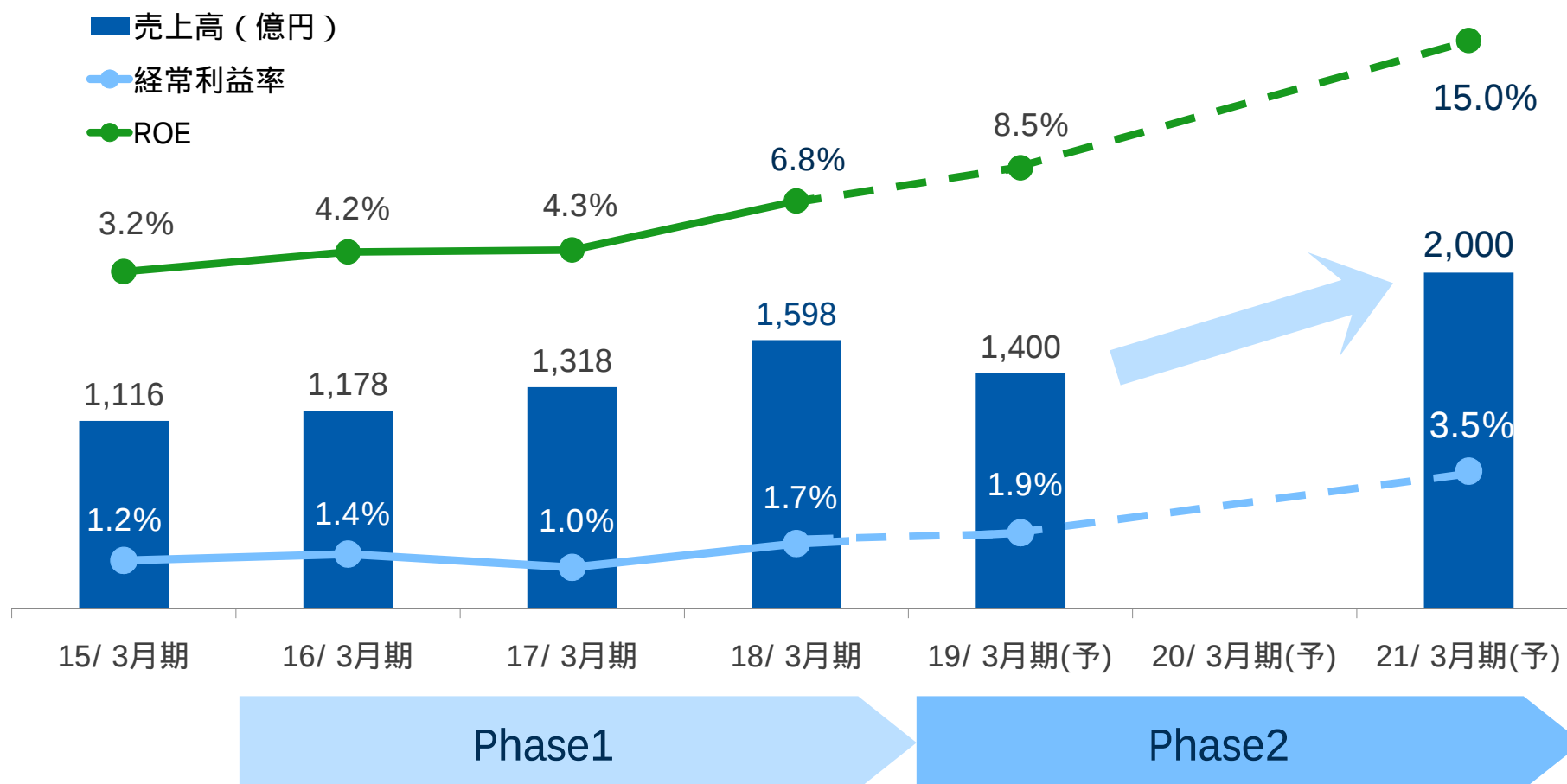


基盤ビジネスでの安定的な利益成長に加えて
新規ビジネスでは未進出領域・地域に進出し新たに高付加価値ビジネスを確立する

VISION2020



2021年3月期 売上高 2000億円 経常利益率 3.5%以上 ROE 15.0% を目指す

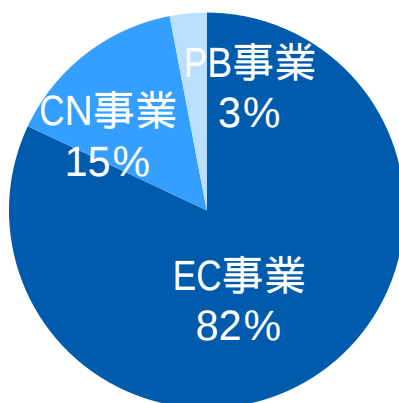


VISION2020

事業別イメージ

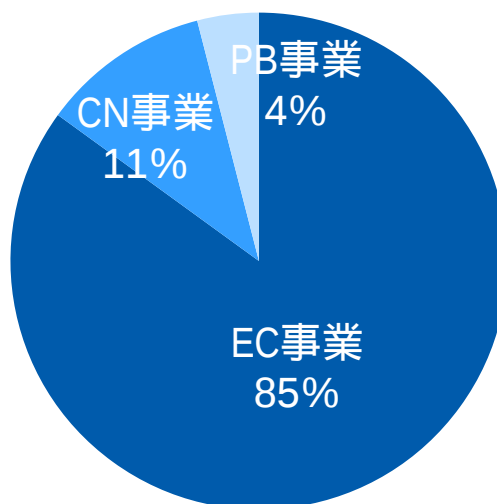


売上高 1,116億円
経常利益 13.5億円



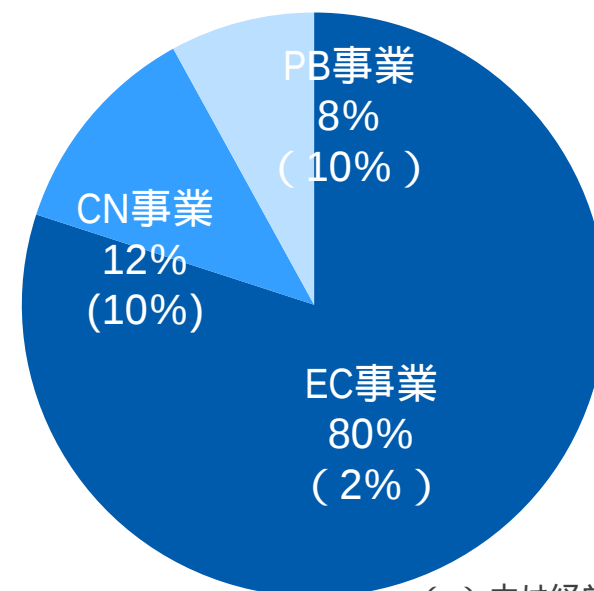
2015年3月期

売上高 1,598億円
経常利益 26.3億円



2018年3月期

売上高 2,000億円
経常利益 70.0億円



() 内は経常利益率

2021年3月期 (予)

Phase1

(2016年3月期 ~ 2018年3月期)

Phase2

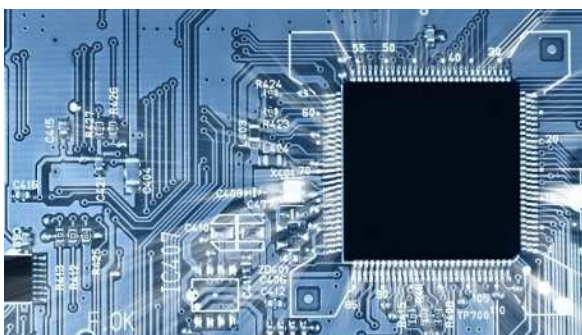
(2019年3月期 ~ 2021年3月期)

VISION2020



ー 基盤ビジネス ー

EC事業



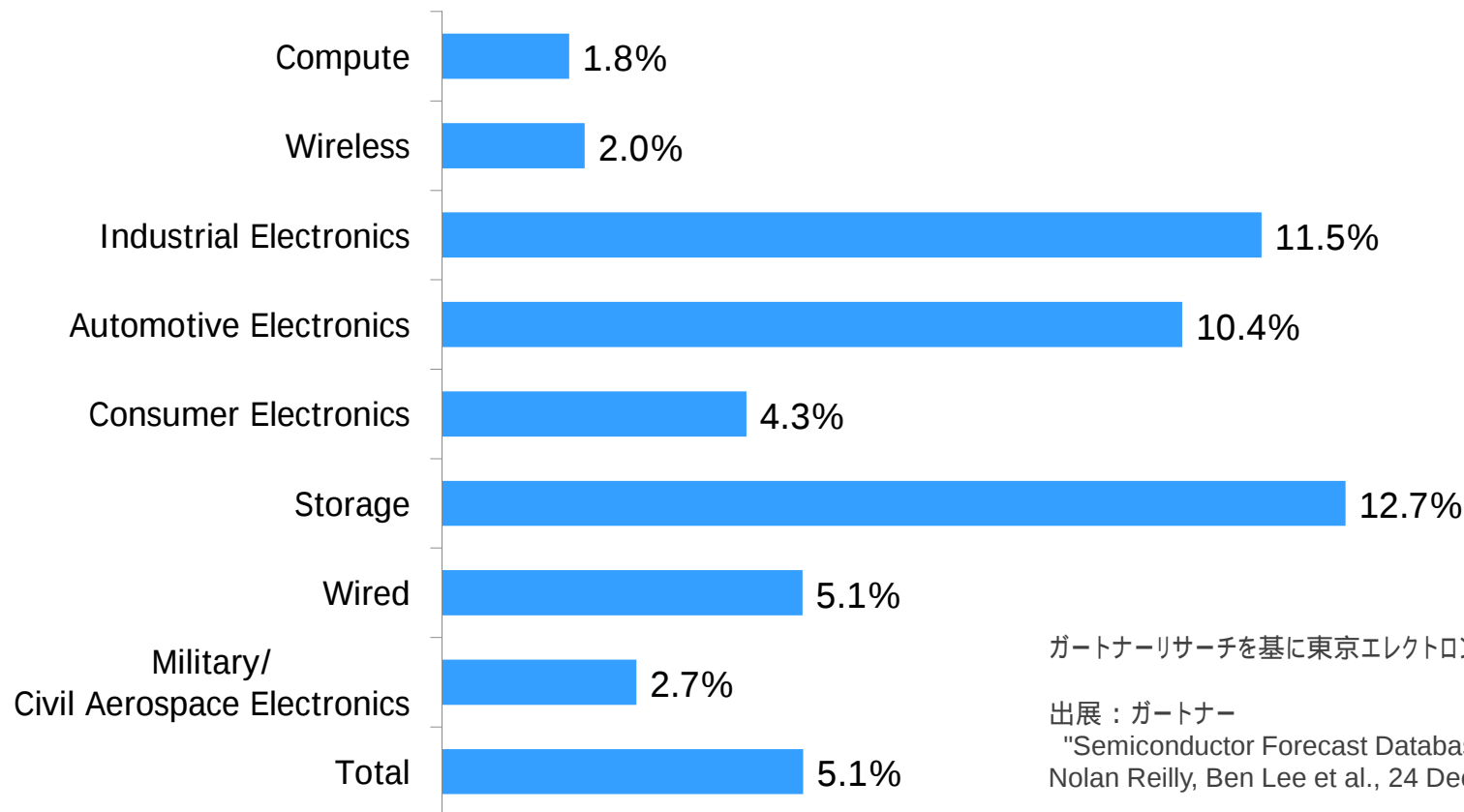
CN事業



Gartner 半導体市場予測



年平均成長率 (CAGR 2017-2022)



ガートナーリサーチを基に東京エレクトロンデバイスにて図表を作成

出展：ガートナー
"Semiconductor Forecast Database, Worldwide, 4Q18 Update",
Nolan Reilly, Ben Lee et al., 24 Dec 2018 (G00380900)

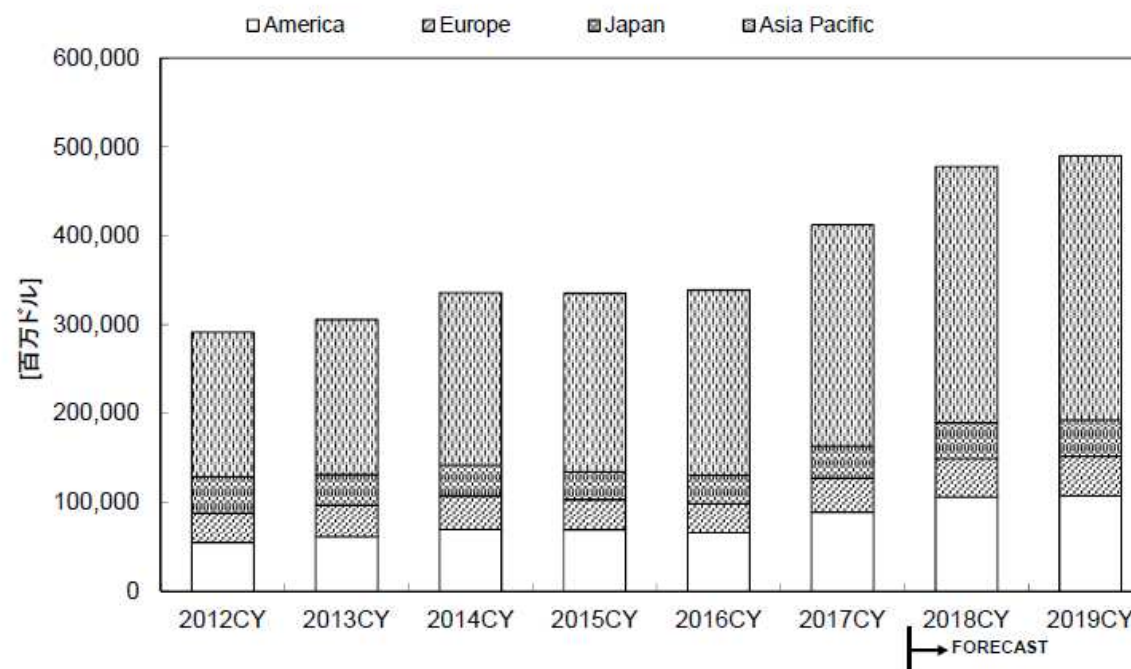
産業分野、車載分野、ストレージ分野で高い成長が見込まれる

WSTS 2018年秋季半導体市場予測



- 2018年世界半導体市場は前年比15.9%の成長を予測
2019年は世界経済に不透明要素が多いことから前年比2.6%の成長を予測

添付資料1 世界地域別市場予測 プレスリリース資料

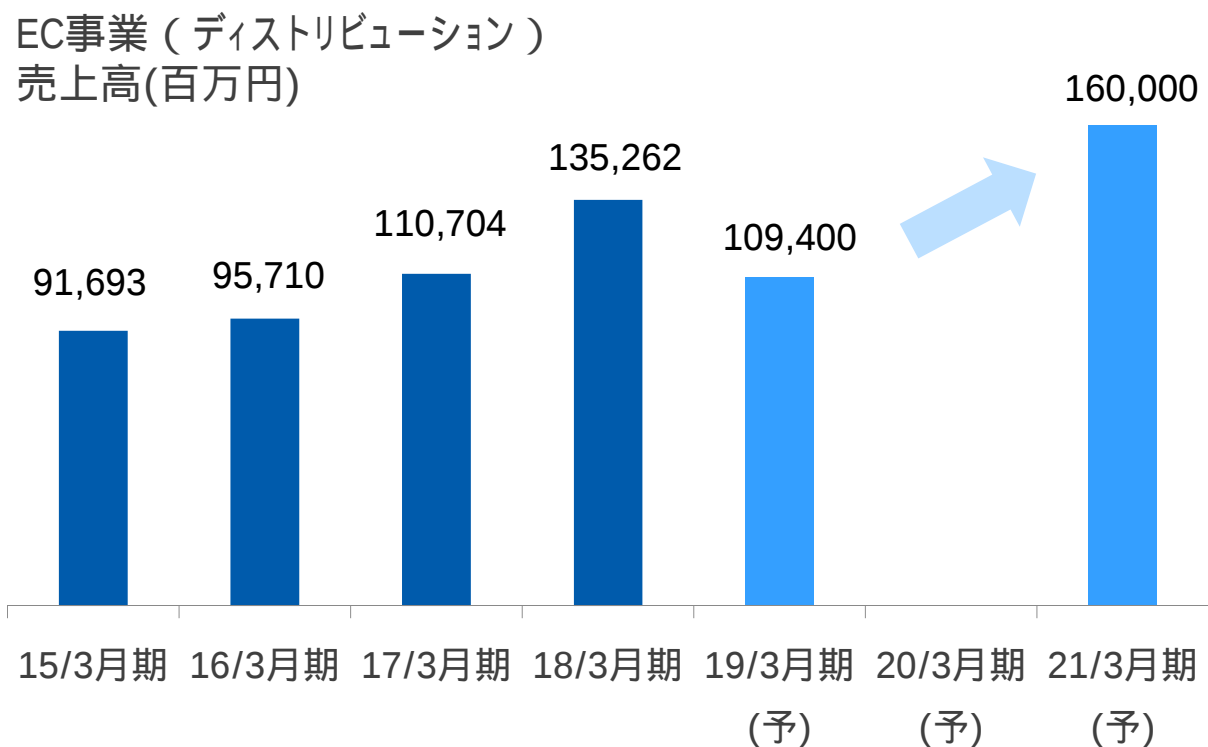


出展：WSTS

VISION2020



- ## EC事業 施策
- 顧客移管の推進
 - 販売体制の強化及び効率化を追求



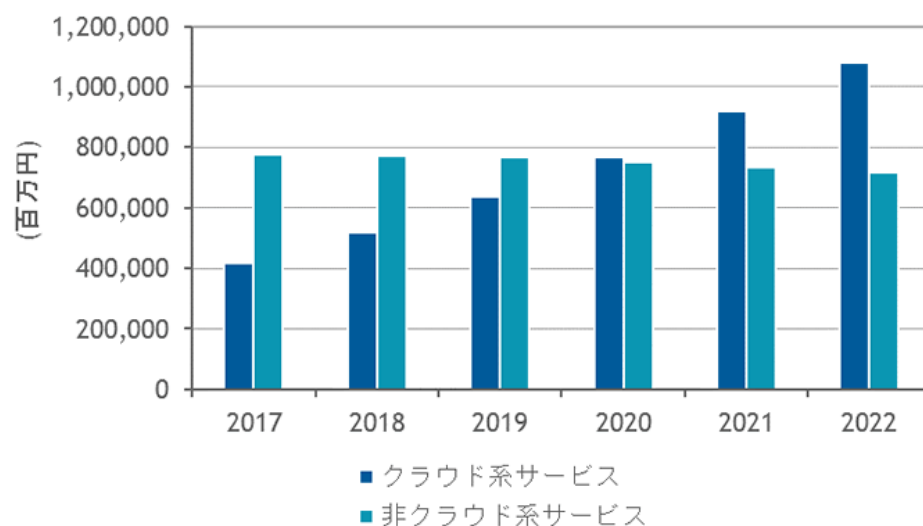
成長ドライバ

市場の成長
顧客の増加
効率化

※EC事業（ディストリビューション）売上高は
EC事業の売上高からPB事業の売上高を
差し引いたものです。

国内データセンターサービス市場予測

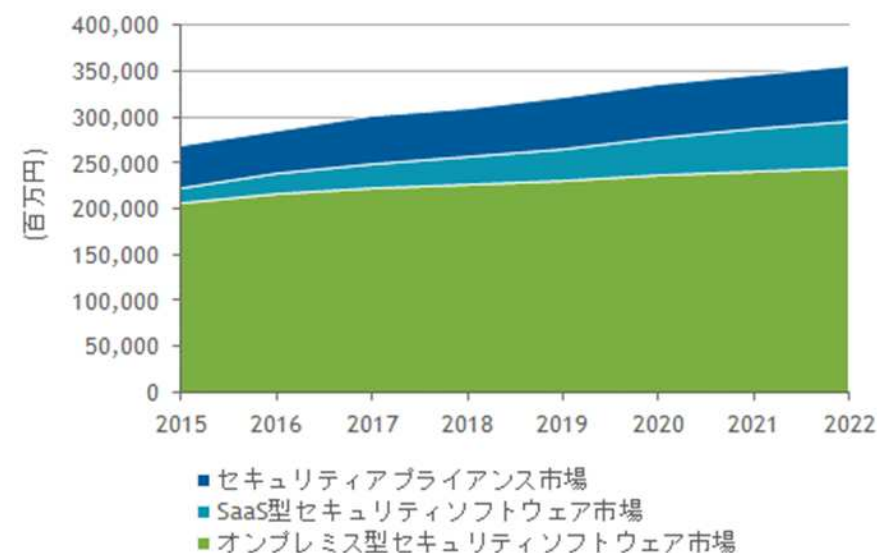
- 2018年国内市場規模は、前年比成長率8.4%、1兆2,923億円に
- 2017年～2022年の年間平均成長率は8.6%、2022年の市場規模は1兆7,976億円と予測



出展：
IDC Japanプレスリリース
「国内データセンターサービス市場予測を発表」 2018年10月9日

国内情報セキュリティ製品市場 セグメント別売上額予測

- 2022年
国内セキュリティソフトウェアの市場規模は2,943億円、
国内セキュリティアプライアンスの市場規模は614億円に



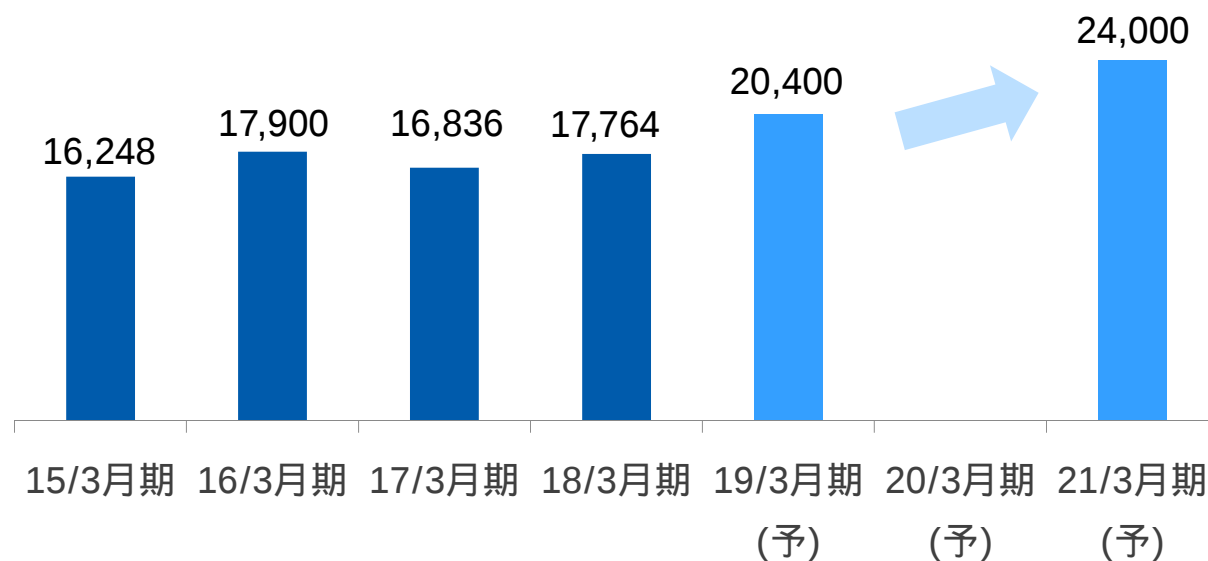
出展：
IDC Japanプレスリリース
「国内情報セキュリティ市場予測を発表」 2019年1月17日

VISION2020



- ## CN事業 施策
- 基幹プロダクトへの注力
 - 新規導入製品の販売促進
 - セキュリティオペレーションサービスの強化

CN事業
売上高(百万円)



成長ドライバ

新規製品の伸長
成長市場への展開
サービスの提供

VISION2020



ー 新規ビジネス ー

PB事業

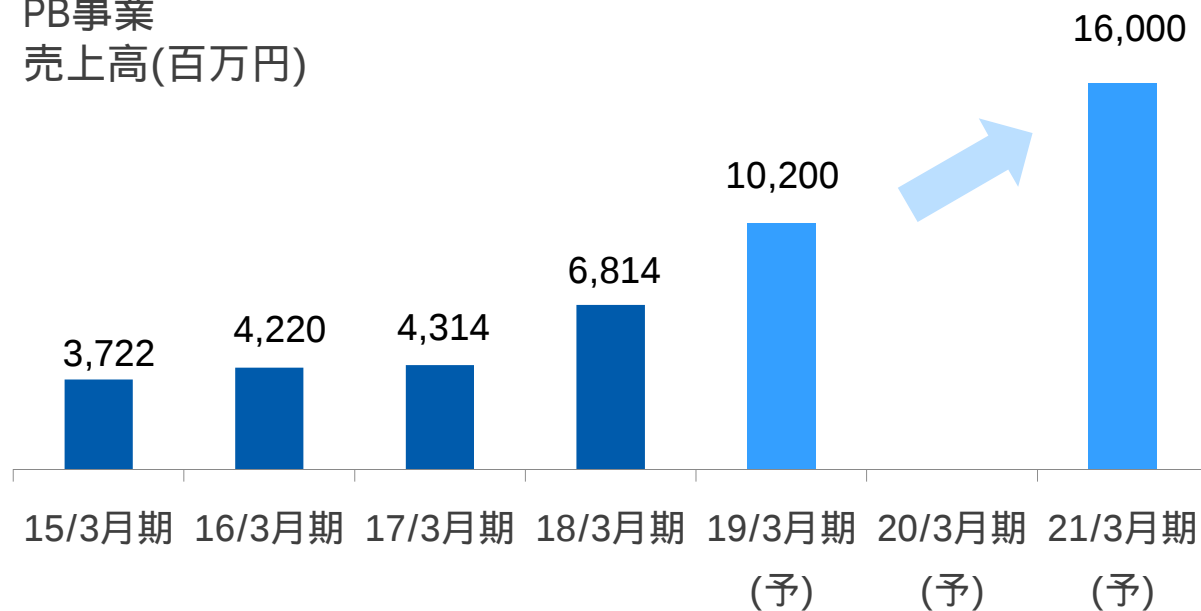


Private Brand事業の略
自社ブランド製品の開発、設計・量産受託サービス

PB事業 施策

- 産業機器 医療機器向け設計・量産受託案件の創出
- TEDの拠点を活用し FA向け画像処理装置拡販
- 自動化・省人化に向けた IoT AI 画像処理技術の導入

PB事業
売上高(百万円)



成長ドライバ

メーカービジネスで
未進出領域・地域へ
事業拡大

VISION2020



成長に向けた事業インフラ整備のため、
株式会社アバル長崎と株式会社ファーストを子会社化



ファースト
製品開発



アバル長崎
製品製造

TED
製品開発・販売
サービス

会社概要（2018年3月期）

所在地：神奈川県大和市

事業内容：
ファクトリーオートメーション向け
汎用画像処理装置の開発・製造・販売等

売上高：2,752百万円

会社概要（2018年3月期）

所在地：長崎県諫早市

事業内容：
電子機器の開発・設計・製造・販売

売上高：2,762百万円

3社連携による相乗効果を創出

未進出領域・地域へ事業を拡大



EC事業



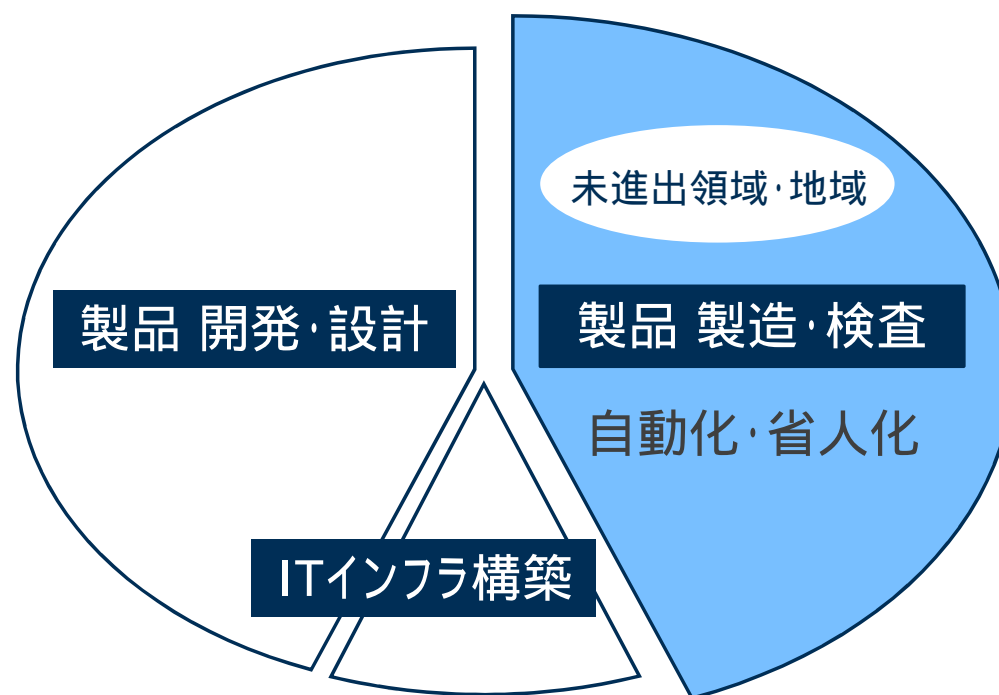
PB事業

設計・量産受託サービス



産業・医療・車載機器

株式会社アバル長崎
半導体製造装置向け機器



CN事業



PB事業

TED REAL IoT

IoT向け異常判別
プログラム生成マシン

クラウドソリューション

株式会社ファースト

FA向け画像処理装置

ロボットビジョンシステム

事業領域の拡大



新規注力商材

IoT / AI

IoTシステム構築サービス

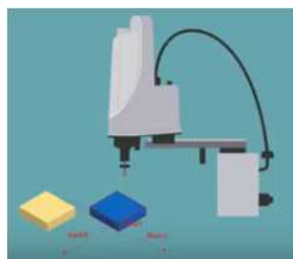
生産・製造設備の故障予知
異常判別プログラム自動生成
マシン



CX-M

画像処理

画像処理を用いた検査、
位置決め、3次元計測
技術などを提供



新規事業領域 生産製造部門



目視検査の自動化
人とロボットの協働
IoT導入による効率化

工場の生産ラインの自動化、省人化を実現



今期業績見通し 配当政策 株価

2019年3月期 第3四半期決算概況



前年同期比で売上高は減少も利益は増加

第3四半期まで堅調に推移

中間配当を増配 期末配当予想も増額修正

2018年7月2日 株式会社ファーストを100%子会社化
2019年3月期第2四半期より業績に反映

今期業績



(百万円)

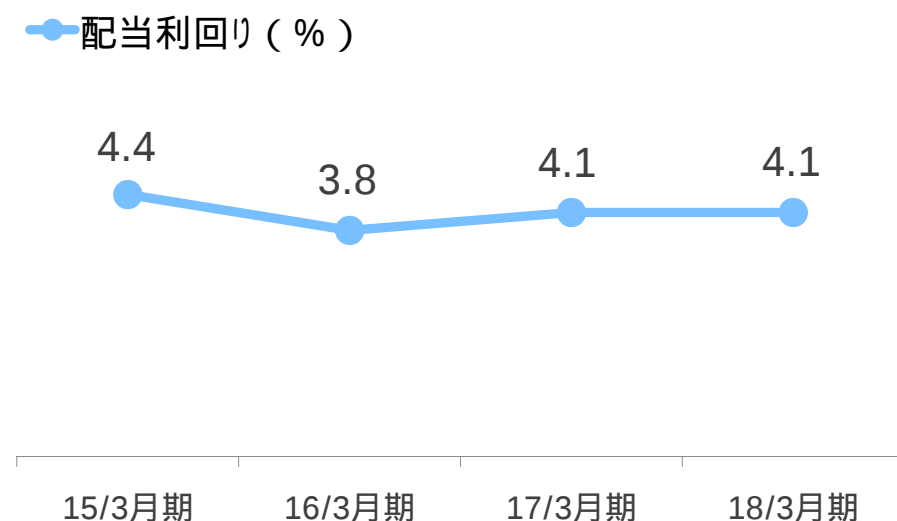
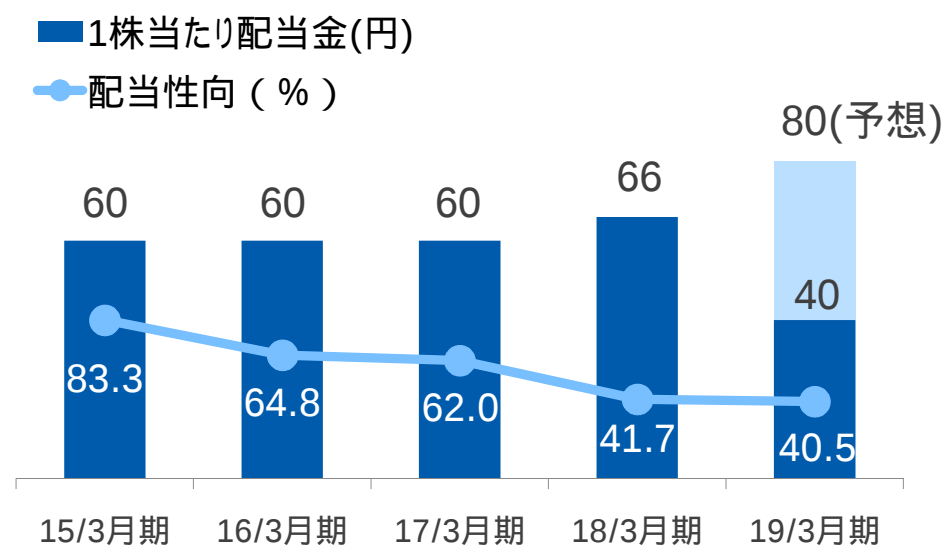
	2018年3月期	2019年3月期			対前年比	
	通期	第3四半期実績	通期予想	進捗率	増減額	増減率
売上高	159,841	103,995	140,000	74.3%	▲ 19,841	▲ 12.4%
EC事業	142,076	90,600	119,600	75.8%	▲ 22,476	▲ 15.8%
CN事業	17,764	13,395	20,400	65.7%	2,636	14.8%
経常利益 (利益率)	2,637 (1.7%)	2,103	2,700 (1.9%)	77.9%	63	2.4%
当期純利益 (利益率)	1,598 (1.0%)	1,526	2,000 (1.4%)	76.3%	402	25.1%

当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

配当政策と配当予想



- 連結配当性向は40%を目安
- 安定的 継続的な配当を実施
- 2019年3月期中間配当を増配 期末配当も増配予想



※ 配当利回り = 一株当たり配当金 ÷ 期首終値

株価推移



証券コード	2760
3月14日株価	1,777円
最低購入金額	177,700円
PER (予想) (株価収益率)	9.01倍
PBR (株価純資産倍率)	0.73倍
配当利回り (予想)	4.50%



ご清聴ありがとうございました

参考資料：連結損益計算書

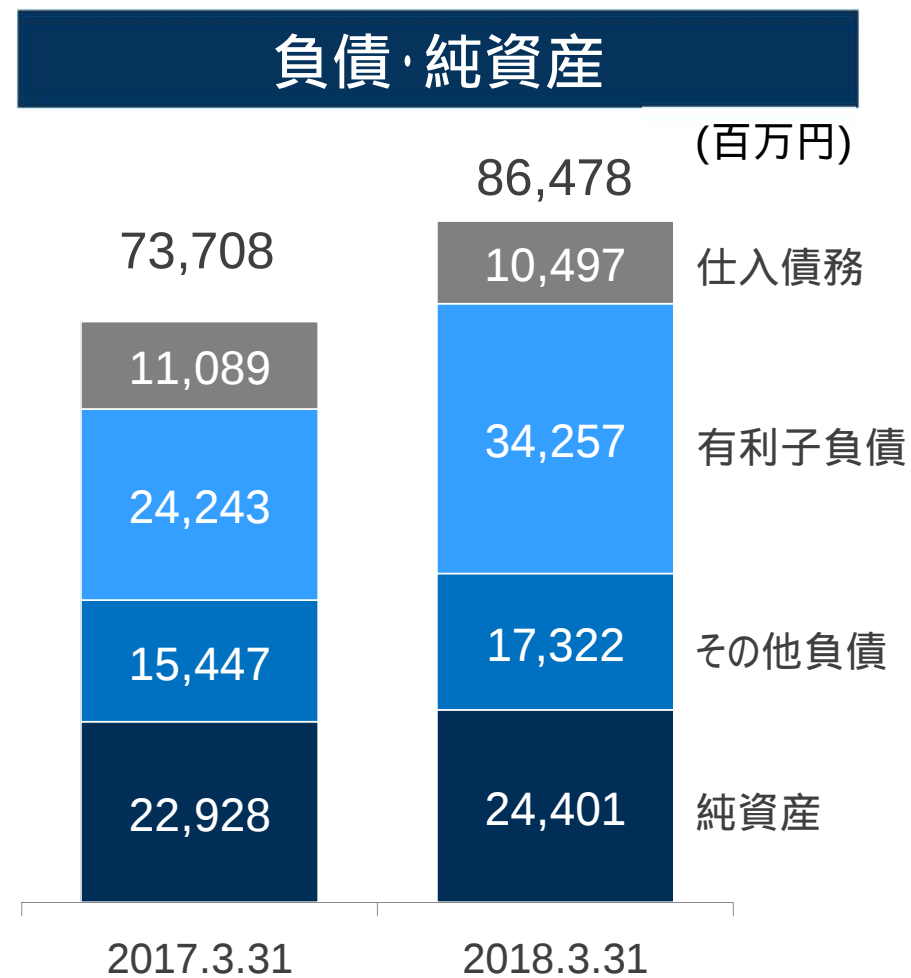
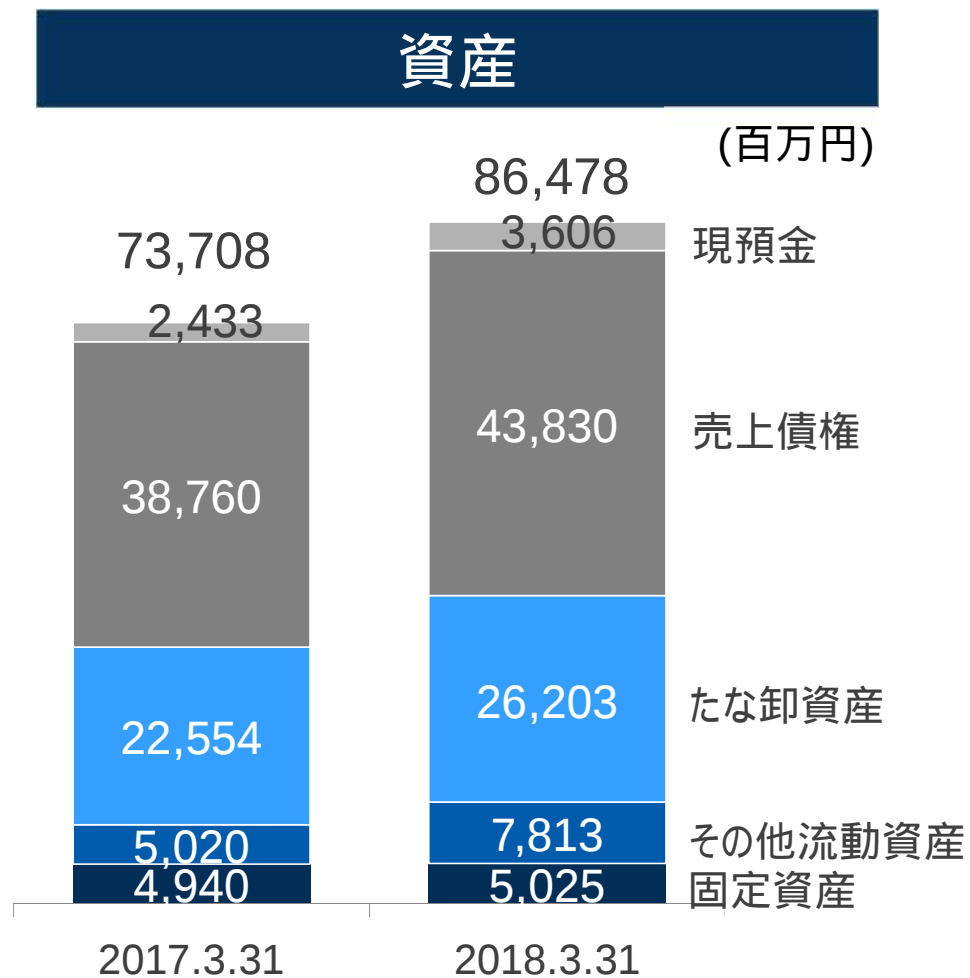


(百万円)

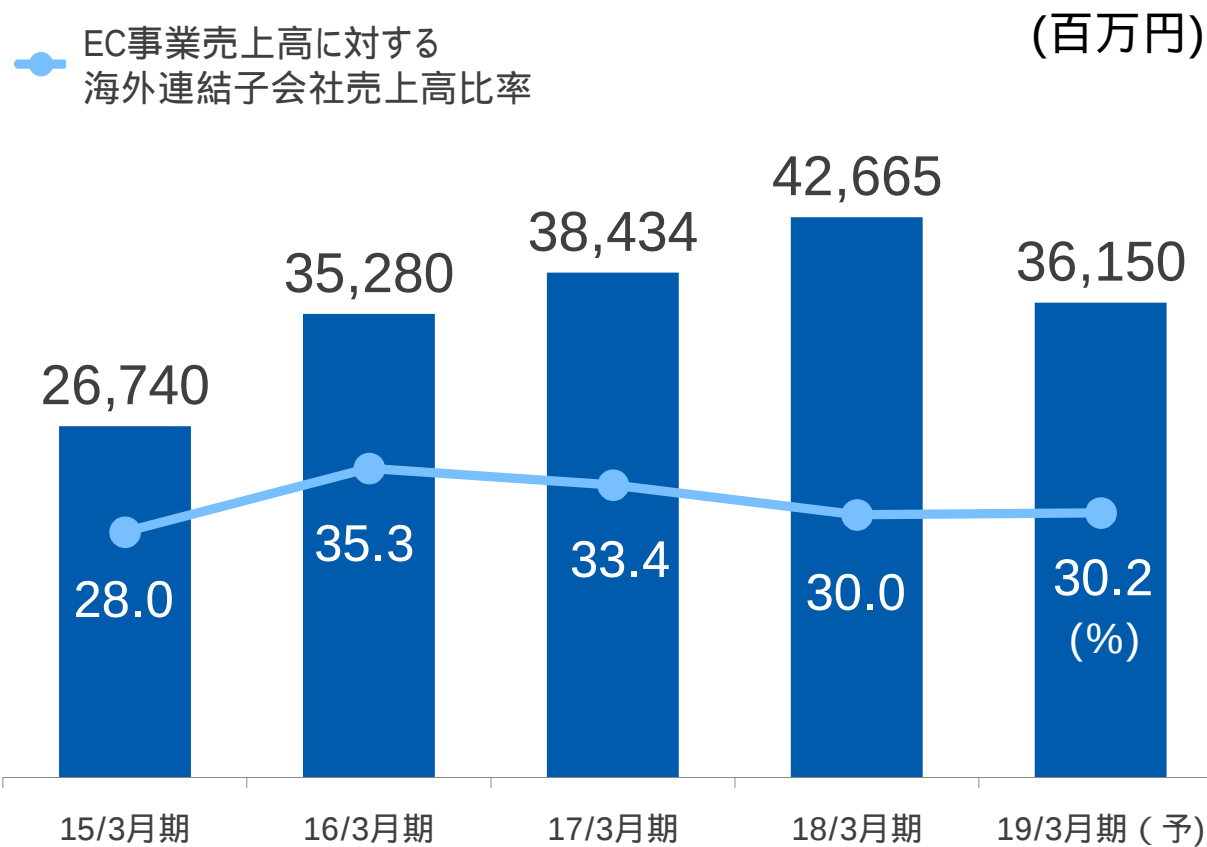
	2017年3月期	2018年3月期	対前年比	
			増減額	増減率
売上高	131,855	159,841	27,985	21.2%
売上総利益	15,146 (11.5%)	17,680 (11.1%)	2,534	16.7%
営業利益	1,665 (1.3%)	2,755 (1.7%)	1,090	65.5%
経常利益	1,377 (1.0%)	2,637 (1.7%)	1,259	91.4%
当期純利益	972 (0.7%)	1,598 (1.0%)	626	64.4%
1株当たり当期純利益	96円71銭	158円22銭		
従業員数	942名	1,066名		

() 内は利益率
 当期純利益は
 親会社株主に帰属する当期純利益

参考資料：連結貸借対照表



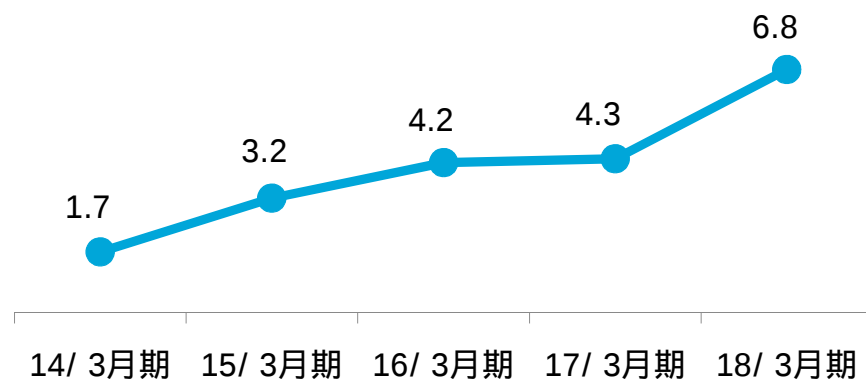
参考資料：海外連結子会社 売上高推移



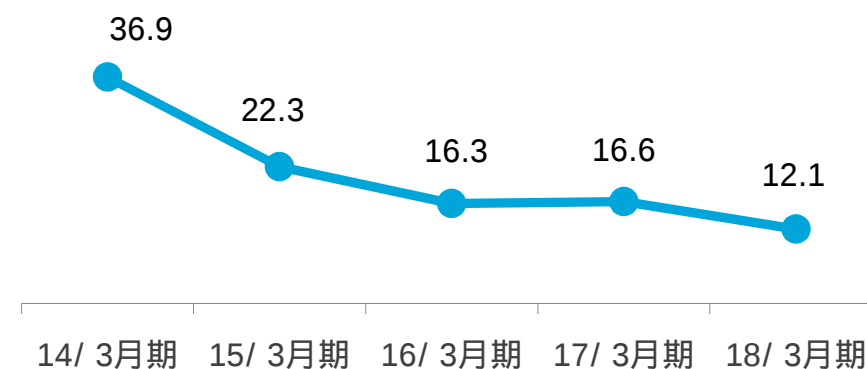
参考資料：経営指標



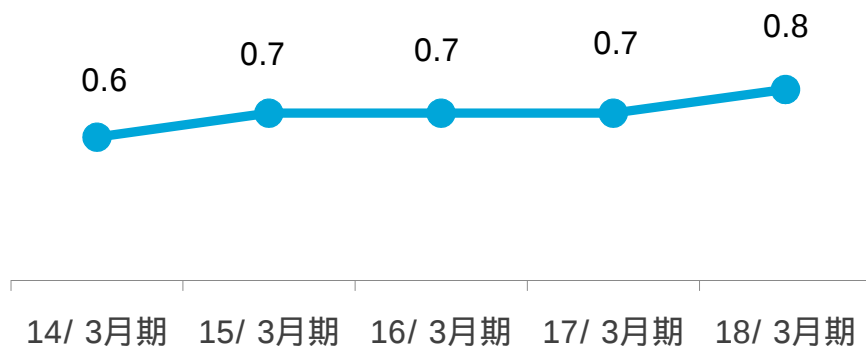
株主資本当期純利益率 ROE (%)



株価収益率 PER (倍)



株価純資産倍率 PBR (倍)



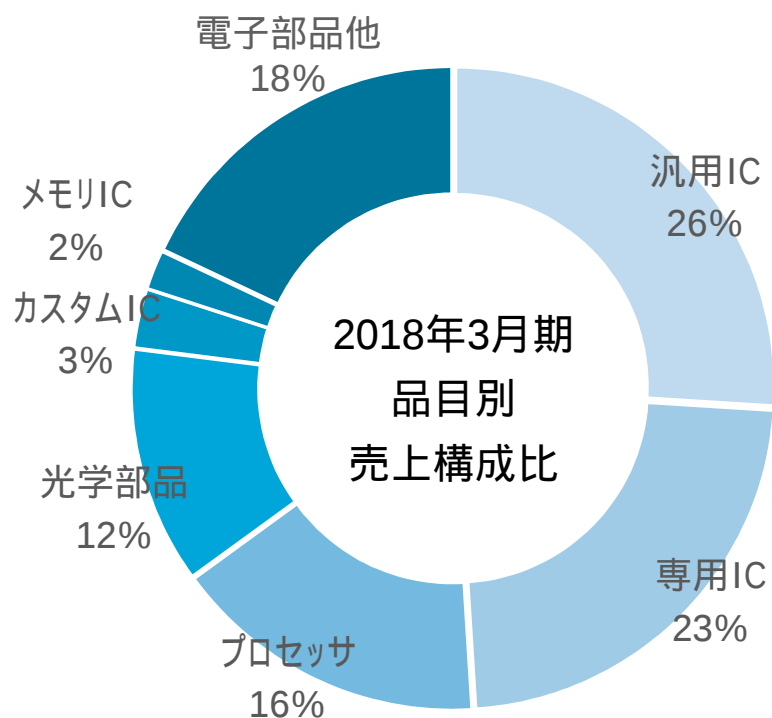
※株主資本当期純利益率 (ROE) =

親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 期首・期末平均株主資本

※株価収益率 (PER) = 期末株価 ÷ 一株当たり当期純利益

※株価純資産倍率 (PBR) = 期末株価 ÷ 一株当たり純資産

参考資料：EC事業 仕入先



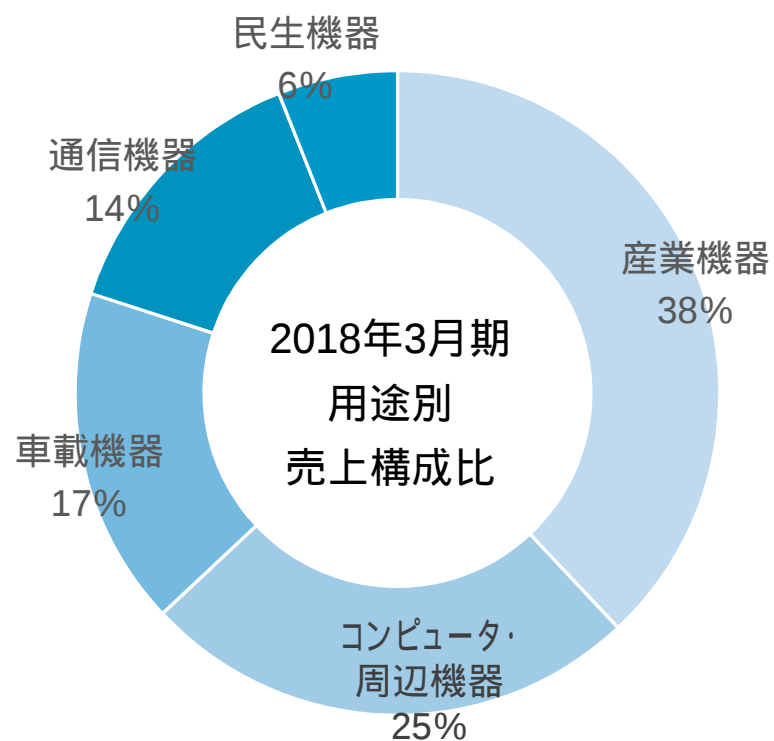
品目	主な商品
汎用IC	アナログIC、ロジックIC
専用IC	通信・ネットワーク、画像処理、セキュリティ、周辺制御
プロセッサ	マイクロプロセッサ、マイクロコントローラ
光学部品	LED、フォトカプラ、光ファイバ、IrDA
カスタムIC	ASIC、PLD (FPGA / CPLD)
メモリIC	フラッシュメモリ、SRAM / FRAM / MRAM
電子部品他	各種ボード / 電源コネクタ、ソフトウェア等



Intel

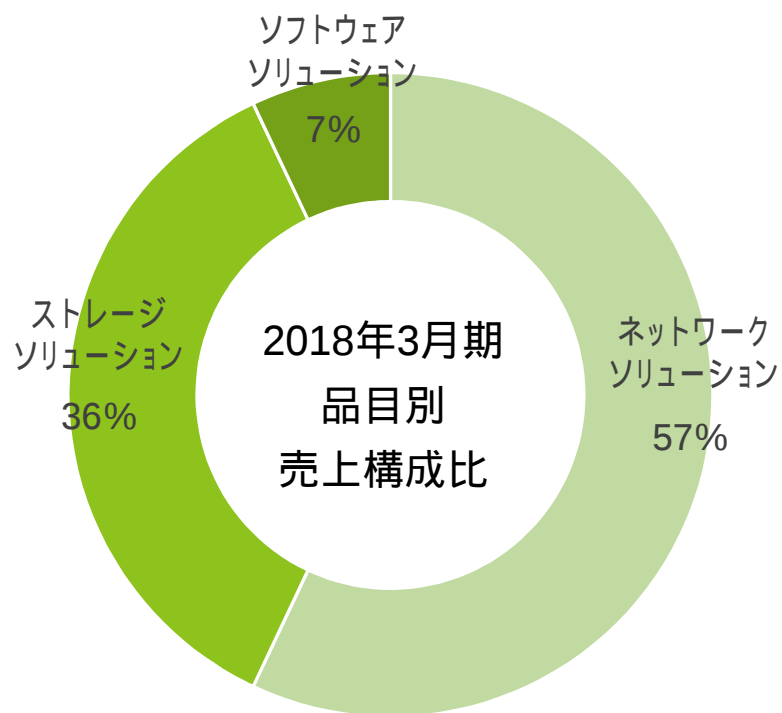


参考資料：EC事業 販売先



用途	主な商品	
産業機器	医療機器、FA機器、計測器 放送機器、ロボット	
コンピュータ・周辺機器	複合プリンター（MFP/LBP/IJP） プロジェクタ、POSシステム、 PC周辺機器	
車載機器	カーナビゲーション、ディスプレイオーディオ カーインフォテインメント	
通信機器	携帯電話/スマートフォン 携帯基地局	
民生機器	薄型TV、AV機器 デジタルカメラ	

参考資料：CN事業 仕入先



ソリューション	主な製品	主な仕入先
ネットワーク ソリューション 	負荷分散スイッチ 仮想化関連 セキュリティ関連	
ストレージ ソリューション 	SSDストレージ バックアップストレージ データ圧縮アプライアンス	 
ソフトウェア ソリューション 	仮想化インフラ セキュリティ関連	